

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	県民活動総合センター
指定管理者	公益財団法人いきいき埼玉
評価対象年度	令和元年度
施設所管課	共助社会づくり課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	危機管理マニュアル等を備え、消防計画に基づき委託業者を含む全職員参加の避難訓練等を実施し、緊急の事態に備えた。
	法令等の遵守	A	消防設備保守点検などの法定点検業務を適切に行っている。
	平等利用の確保	A	許可手続は適切に行われている。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	目標値186講座以上実施に対し184講座を実施し、目標値の8割(149講座)を上回った。目標値を下回ったのは、コロナの影響で2月下旬以降の講座を中止したためである。また、県民のニーズに対応した講座を実施し、受講者の満足度は、92.7%と高いものであった。
	利用状況	A	利用者数は728,659人で、前年度より▲59,728人、目標値より▲21,341人だが、目標値の8割(600,000人)を上回った。目標値を下回ったのは、コロナの影響で2、3月の利用者数が大幅に減少したためである。
	適切な管理の 履行	A	基本協定書及び年度協定書に基づき適切に管理を行っている。また、警備や清掃などについても再委託業者を適切に指導し、適正に履行した。
	財産の適切な 管理	A	建物や設備の修繕は、利用者の利用状況を勘案し、修繕時期を設定して実施するなど、利用者を第一に考え適切に行われた。また、不要な備品を適宜処分するなど、適正に管理を行った。
利用者サービスの 向上	サービス内容の向上	A	路線バスの延伸要請やレストランのリニューアル、身障者用トイレの増設など、利用者のニーズを踏まえた対応や、地域と連携したイベントを開催するなどサービスの向上に努めた。
	利用者の満足度	A	利用者アンケートでは、92.9%の方が、講座受講者アンケートでは92.7%の方が満足と回答しており、両方とも目標を上回る適正な状態である。
安定した経営 基盤	適正な財務状況の 確保	A	利用料金収入は114,141千円で、前年度より▲13,291千円、目標値より▲10,729千円だが、目標値の8割(99,896千円)を上回った。目標値を下回ったのは、コロナの影響で2、3月の料金収入が大幅に減少したためである。
総合評価		A	新型コロナウイルスの影響により、管理目標を達成できなかった項目が一部見受けられるが、適切に管理運営が行われた。

特記事項	特に評価すべき点	施設改修工事や新型コロナウイルスの影響などにより、前年度に比べ利用者や料金収入の減少が見られたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止策を徹底するなど、適切な管理・運営が図られた。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	利用者や料金収入の減少、新しい生活様式への対応など、新型コロナウイルスによる影響への対応が求められる中、引き続き適切な管理・運営に努められたい。